

令和7年度 事業報告

I 事業概況

我が国では少子高齢化が進行し労働力人口が減少する中、経済社会の活力を維持するため、定年延長や雇用の延長など、様々な知識や経験を有する高齢者の活躍の場が広がっており、「生涯現役社会」の実現に向けた環境づくりが進んでいます。

そのような中、高齢者に地域の日常生活に密着した仕事を提供し、働く意欲や生きがいの充実などを通して、活力ある地域社会づくりに寄与する「シルバー人材センター」の担う役割はますます重要になってきています。

当センターでは、令和7～11年度を計画期間とする「第5次基本計画」で示した、センターの進むべき方向性や担うべき役割を基本に各種事業を推進してきたところであり、令和7年度におきましては、受託事業（請負・委任）の契約は6億5,900万円余で、前年度に比べて615万円余、0.9%の減となりました。

一方、令和5年度から新たに開始した女性会員向けの交流イベント「ちょこちゃんカフェ」等により女性会員の拡大・活動周知等に努めるとともに、会員同士や他市シルバー会員との交流を通じた情報交換による、活動意欲の向上や継続意識の醸成にも取り組みました。

また、社会全体でのDXの進展を踏まえ、「Web入会・Web受注システム」の活用、「Smile to Smile」の利用促進を図り、各種手続きの負担軽減、業務の効率化に効果を上げており、引き続きセンターにおけるDXの推進に積極的に取り組んでいきます。

今後とも、「第5次基本計画」に基づき、高齢者の多様なニーズを的確に把握しながら、地域に根差した公益法人としての役割を果たすため、積極的な事業の展開に努めていきます。

II 会員の状況

年度当初の会員数は1,418人でした。250人の入会がありましたが、退会が302人あり、年度末では、1,366人でした。

入会理由は、生きがい・社会参加が122人で全体の48.8%を占め、次いで時間的余裕が45人で全体の18%となりました。

退会理由は、病気が64人で全体の21.2%を占め、次いで加齢が46人で15.2%となりました。

年齢別会員構成は、75歳～79歳が498人で全体の36.5%と最大であり、次いで70歳～74歳が392人で全体の28.7%となりました。

[会員登録の状況]

区分	令和6年度(人)			令和7年度(人)			増減(人)			増減率(%)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
入会	161	89	250	157	93	250	△4	4	0	△2.5	4.5	0.0
退会	181	80	261	200	102	302	19	22	41	10.5	27.5	15.7
会員数	983	435	1,418	940	426	1,366	△43	△9	△52	△4.4	△2.1	△3.7

[入会動機]

内 容	人 数	比 率
生きがい・社会参加	122 人	48.8 %
時間的余裕	45 人	18.0 %
経済的理由	36 人	14.4 %
健康維持・増進	28 人	11.2 %
その他	11 人	4.4 %
仲間作り	8 人	3.2 %
計	250 人	

[退会理由]

内 容	人 数	比 率
病気	64 人	21.2 %
加齢	46 人	15.2 %
会費未納	37 人	12.3 %
その他で就職	36 人	11.9 %
家庭の事情（介護等）	30 人	9.9 %
希望する仕事なし	30 人	9.9 %
その他	17 人	5.6 %
就業機会なし	16 人	5.3 %
死亡	12 人	4.0 %
転居	5 人	1.7 %
未回答（不明）	5 人	1.7 %
センター運営に対する不満	3 人	1.0 %
シルバーを通じて就職	1 人	0.3 %
計	302 人	

[年齢別会員構成]

区 分	60 未満	60 ～64	65 ～69	70 ～74	75 ～79	80 以上	計
男(人)	0	16	118	290	343	173	940
女(人)	0	19	78	102	155	72	426
計(人)	0	35	196	392	498	245	1,366
比 率(%)	0.0	2.6	14.3	28.7	36.5	17.9	

Ⅲ 事業実績

1 請負・委任による事業実績

ア 受注件数

受注した仕事の件数は、6,343件でした。内訳は、公共事業138件(2.2%)、民間事業(個人家庭含む)6,184件(97.5%)、独自事業21件(0.3%)でした。

イ 就業人員

年間就業延人員は、97,176人日でした。年間就業実人員は、1,013人となり、就業率は74.2%でした。

ウ 事業収入

受託事業収入は、659,341,689円となり、前年度との比較では6,267,950円(0.9%)減の実績となりました。

仕事の分類別契約金額の主なものとしては、除草や清掃など運搬・清掃・包装等の職業が最も多く、303,641,905円(46.1%)、次いで駐輪場・駐車場管理などサービスの職業の267,997,137円(40.6%)、3番目が植木せん定などの農林漁業の職業の59,563,871円(9.0%)で、以上の3つの職業で全体の95.7%を占めています。

[事業実績]

区分	事項	受注 件数 (件)	延人員 (人日)	契 約 金 額 (円)				
				配分金	材料費	事務費	契約金額	
仕事 の 分 類 別 実 績	専門的・技術的職業	4	45	162,320	0	19,432	181,752	
	事務的職業	357	2,362	14,426,778	54,550	1,709,293	16,190,621	
	販売の職業	2	154	1,099,815	0	131,557	1,231,372	
	サービスの職業	1,032	33,065	194,418,150	50,287,033	23,291,954	267,997,137	
	農林漁業の職業	1,466	4,637	46,749,967	7,262,437	5,551,467	59,563,871	
	生産工程の職業	225	1,709	7,764,042	1,502,665	890,452	10,157,159	
	建設・採掘の職業	29	42	325,892	20,460	31,520	377,872	
	運搬・清掃・包装等の職業	3,228	55,162	256,558,737	16,042,068	31,041,100	303,641,905	
	合 計	6,343	97,176	521,505,701	75,169,213	62,666,775	659,341,689	
公 共 ・ 民 間 事 業 別 実 績	公共事業	138	30,994	204,793,589	55,357,863	24,635,644	284,787,096	
	民間事業	一般企業等	1,077	48,024	209,984,114	5,852,048	25,123,753	240,959,915
		個人・家庭	5,107	17,776	105,835,348	13,946,712	12,810,413	132,592,473
		独自事業	21	382	892,650	12,590	96,965	1,002,205
合 計	6,343	97,176	521,505,701	75,169,213	62,666,775	659,341,689		

2 労働者派遣事業

労働者派遣事業は、60歳以上の派遣労働を希望する会員に対し、「臨時的かつ短期的又は軽易な業務」に係る派遣労働を提供する事業です。契約金額は53,950,026円で前年度との比較では3,865,772円(7.7%)増の実績となりました。

区 分	令和6年度	令和7年度	増 減
派遣登録会員数(人)	165	169	4
受注件数(件)	55	69	14
就業実人員(人)	96	109	13
就業延人員(人日)	9,164	9,810	646
契約金額(円)	50,084,254	53,950,026	3,865,772
協力費額(円)	3,802,833	3,820,849	18,016

3 職業紹介事業

職業紹介事業は「臨時的かつ短期的又は軽易な業務」に係る雇用就業を提供する事業です。

手数料の前年度との比較では117,790円(68.3%)減の実績となりました。

区 分	令和6年度	令和7年度	増 減
求人事業所(件)	12	6	△ 6
求人数(人)	20	21	1
新規求職申込件数(件)	16	16	0
就職人数(人)	3	3	0
賃金額(円)	1,569,055	495,511	△ 1,073,544
手数料(円)	172,580	54,790	△ 117,790

IV 取組状況

1 会員の拡充

(1) 入会者の拡充

ア 女性向けイベントの開催

女性会員の増強と活動の周知のため、市内在住で60歳以上の女性を対象に「ちょこちゃんカフェ」を実施しました。

【1回目】	実施日	令和7年6月26日（木）
	会 場	清原地区市民センター1階ホール1・2
	内 容	会員との茶話会、センターの紹介と入会案内
	参加者	一般6人 会員4人
【2回目】	実施日	令和7年9月18日（木）
	会 場	城山地区市民センター1階学習室1・2
	内 容	会員との茶話会、センターの紹介と入会案内
	参加者	一般4人

イ 会員イベントの開催

会員の退会抑制の一環として、女性部会主催による会員交流イベントを開催しました。

実施日 令和7年4月17日（月）

会 場 宇都宮市総合福祉センター7階料理実習室

内 容 和菓子づくり体験を通じた会員同士の交流

参加者 会員16人

ウ 就業体験会の開催

栃木県シルバー人材センター連合会主催の「高齢者活躍人材育成事業（就業体験）」で、一般の方に公園の清掃作業や施設管理の体験を実施し、入会促進を図りました（24人受入れ、7人入会）。

エ 関係機関等との連携強化

関係機関・団体、民間事業者と連携し、センター事業のPRと入会呼びかけを行いました。

- ・ 宇都宮市役所1階ロビーにてシルバーパネル展を開催(10/20～24)。
- ・ 地域包括支援センター定例会(総合コミュニティセンター 明保野町)において介護予防・日常生活支援総合事業のチラシを配布（4/22）
- ・ 栃木県シルバー人材センター連合会主催の「高齢者活躍人材育成事業（講習会）」の閉講式に参加(年間2回、12名対象のうち2名入会)。
- ・ 高齢者の生きがいづくり推進団体（みやシニア活動センター等）との連携を強化
- ・ 女性専用フィットネスクラブ「カーブス」の健康チェックイベントでチラシ配布

オ 各種広報媒体の活用

- ・ 「広報うつのみや」において会員募集と受注可能な仕事例などを掲載（年5回）
- ・ 宇都宮市市政記者クラブへ編みぐるみ餃子ストラップの販売開始について情報提供
- ・ 「下野新聞（まちなか便り）」に編みぐるみ餃子ストラップの紹介記事掲載
- ・ NHK宇都宮放送局「とちぎ630」において編みぐるみ餃子ストラップの紹介放送
- ・ とちぎテレビ「イブ6プラス」において編みぐるみ餃子ストラップの紹介放送
- ・ 「月刊シルバー人材センター2025年11月号」に編みぐるみ班の紹介記事掲載
- ・ CRT栃木放送の生番組に会員とともに出演し、センターの事業紹介と会員募集を呼びかけ

(2) 退会者の抑制

ア 就業相談会

宇都宮事務局においては4月から3月まで月2回、また河内作業所においては 毎月1回新入会員説明会後に就業相談を行うとともに、宇都宮事務局においては原則毎週水曜日に、河内作業所では第2木曜日に、世話役及び職員が中心になって就業相談を行い就業機会の提供に努めました。

区 分	年間開催回数	参加延人数
市総合福祉センター	49	437
河内作業所	12	81
合 計	61	518

(3) 魅力あるセンターづくり

ア センター情報の発信

- ・ センター会報「シルバーだより」を発行(令和7年10月1日)
- ・ センターホームページの就業情報の更新(毎週)
- ・ インスタグラム(SNS)に独自事業や会員の活動の様子などを発信(計54回)

イ イベントへの参加によるセンター情報の発信

日程	イベント名
5月18日(日)	フェスタmy宇都宮2025
6月15日(日)	県民の日イベント
7月25日(金)	栃木県シルバー大学校中央校学校祭
11月23日(日)	第19回宇都宮市民福祉の祭典

ウ ボランティア活動による地域貢献

活動日	内 容	参加人数
10月17日(金)	上河内地区奉仕活動(除草等)	42人
10月20日(月)	河内地区奉仕活動(除草等)	28人
毎月第4金曜日	施設等へ寄贈するための雑巾を製作	平均3人の参加

エ 就業以外の会員同士の交流の機会提供

独自事業として、「編みぐるみ(20回)」と「石けん製作(13回)」を行ったほか、下記の互助会活動を支援しました。

名 称	回数	名 称	回数
手芸クラブ(編みぐるみ)	月2回	ペーパーアート講座	10回
ゴルフクラブ	2回	ラージボール卓球講座	10回
ハイキングクラブ	7回	フラワーアレンジメント講座	4回
マージャンクラブ	11回	布ぞうり講座	3回
リコーダークラブ	12回	相続実務講座	2回
ラージボール卓球クラブ	39回	日帰り旅行(6月)、1泊旅行(10月)	
ゴルフ講座	10回	新年懇談会(1月)	

2 就業機会の拡大

(1) 多様なニーズに対応した就業機会の開拓

職群班会員等による「就業先近隣家庭へのパンフレット配付」を実施するなど、受注拡大に努めました。

また、職群班(植木・除草・ホームサポート等)を中心に事務局・事業所間の連携を深め、円滑な事業運営ができる体制づくりに努めました。

ア 介護予防・日常生活支援総合事業

サービス対象者の介護度の変更等により、年度途中でサービス提供が終了になったケース等があり、実績は昨年度よりも減少しました。

区 分	令和6年度	令和7年度	増 減
受注件数(件)	4	1	△ 3
延人員(人日)	76	49	△ 27
契約金額(円)	162,790	102,900	△ 59,890

イ 福祉・家事援助サービス事業

高齢者世帯や共働き世帯等の地域のニーズに合わせ、主に除草・枝おろし、屋内清掃等を行い、受注件数27件(2.7%)、契約金額は979,351円(5.6%)の減となりました。

区 分	令和6年度	令和7年度	増 減
受注件数(件)	995	968	△ 27
延人員(人日)	4,639	4,463	△ 176
契約金額(円)	17,521,041	16,541,690	△ 979,351

ウ 空き家管理事業

昨年度は、一部案件が年度途中からの受注となった影響で、受注件数は前年度と同水準であったものの、延人員(人日)および契約金額は増加しました。

区 分	令和6年度	令和7年度	増 減
受注件数(件)	10	10	0
延人員(人日)	129	157	28
契約金額(円)	380,700	451,200	70,500

エ アンケート等による会員の就業ニーズの把握(会員向けアンケート)

会員の就業機会の拡大、就業先の開拓、会員のデジタル活用の促進を目的としたアンケートを実施し、会員の意識やニーズの把握に努めました。

【対象者】 センター会員(325名を無作為に抽出)

【調査方法】 センター会報にアンケートを同封し郵送にて配布・回収

【調査期間】 令和7年4月30日～令和7年5月30日

【主な調査項目】 入会後の就業職種、今後就業したい職種、使用している情報通信機器の状況等

【回収状況】 回答数 188件/325会員 回答率 57.8%

オ 公共団体・経済団体等へのシルバー事業活用の働きかけ

企業向けパンフレットを作成し、宇都宮商工会議所が発行する情報誌に約7,000部を折り込み配布したほか、宇都宮工業団地総合管理協会や栃木県老人福祉施設協議会を通じて、登録している事業所や福祉施設にパンフレットのデータを送信し、センター事業の周知を図りました。

また、公共団体への働きかけとして、市高齢福祉課を通じて、宇都宮市役所全庁にパンフレットのデータを提供し、市からの更なる発注検討を依頼しました。

カ 独自事業の販路拡大

事業内容	令和6年度		令和7年度		増減	
	延人員 (人日)	金額(円)	延人員 (人日)	金額(円)	延人員 (人日)	金額(円)
編みぐるみ創作	217	555,624	361	772,001	144	216,377
石けん製作	20	56,055	15	52,114	△5	△3,941
刃物砥ぎ	-	-	6	178,090	6	178,090
計	237	611,679	382	1,002,205	145	390,526

編みぐるみの販路開拓として、4月から来らっせ（本店・パセオ店）にて餃子ストラップの販売を開始し、販売個所は計8カ所になりました。

また、10月から河内作業所にて刃物研ぎ（月1回）を再開しました。

(2) 多様なニーズに対応できる人材の育成

会員の資質向上と就業機会の確保を図るため、以下の研修・講習会を開催しました。

特に植木せん定講習会については、植木班員の増員・強化をするため、シルバー人材センターに入会して植木班として活動を希望する方も対象に実施しました。

研修・講習会名	講習日程	講習日数	参加延人数
接遇研修会	8月29日(金)、9月10日(木)	2日	136人
植木せん定講習会	1月27日(火)～30日(金)	4日	228人
体力維持及び判断力の低下予防研修会	3月5日(木)、12日(木)	2日	45人
クリーニング講習会	3月12日(木)	1日	11人

※植木せん定講習会には非会員が2人参加しました。

3 安全・適正就業の徹底

(1) 安全就業の推進

会員の就業時における事故防止策を推進するため、安全委員会において安全就業推進計画を策定し、「就業における事故ゼロ」を目標として各種取組を実施しました。

また、熱中症予防やスズメバチに注意、交通事故防止などの注意啓発文書を就業案内と共に配付し、就業中や途上の安全についての意識を高めるよう努めました。

さらに、事故の発生・再発防止に関する対応策について検討しました。

ア 安全パトロール

職員が就業現場を巡回し、安全基準を順守して作業を行っているかパトロールを実施しました。7月及び11月は安全就業の重点月間とし、重点パトロールを実施したほか、それ以外の月は通常パトロールとして月1回実施しました。

指摘事項として、植木せん定作業でのヘルメット未着用や清掃作業中の私語が確認されたため注意を行いました。

区 分	実施日	日 数	巡回箇所
重点パトロール	7/11, 15, 17, 18, 23, 24 11/11, 21, 28	9 日	21 箇所
通常パトロール	4/18, 5/22, 7/3, 8/20, 9/9, 10/27・28, 12/19, 1/29, 2/25, 3/23	11 日	13 箇所

イ 安全ニュースの発行

事故発生状況や安全パトロールの状況などを紹介する「安全ニュース」を、6月、9月、12月、翌3月に発行しました。

ウ 安全標語の募集

12月から募集を開始し、21人の会員の方々から61作品の応募がありました。

3月の安全委員会において審査を行い、令和8年度就業案内や安全ニュース等で掲載する標語を選

◇ 最優秀作品 「声かけて みんなで摘み取る 危険の芽」

エ 消防訓練の実施

管理業務に就業する会員を中心に消防訓練を実施し会員の安全意識の向上に努めました。

○ 河内農業構造改善センター

1回目：7月7日(月) 9名参加

2回目：3月10日(月) 7名参加

オ 会員事故報告

前年度と比較して傷害事故が6件、賠償事故が2件減少しました。

傷害事故では足の踏み外しや躓き等による転倒が最も多く5件、賠償事故では草刈作業中の石はね事故が2件ありました。

区 分		令和6年度	令和7年度	増 減	保険金支払総額 (令和7年度)
事故発生件数	傷害	16 件	10 件	△6 件	-
	賠償	9 件	6 件	△ 3 件	
保険金支払件数	傷害	11 件	13 件	2 件	5,222,000円
	賠償	6 件	4 件	△ 2 件	521,328円

・令和7年度は、このほかに熱中症が2件発生しています。

・事故発生件数は、その年度に発生した保険金支払い対象外の事故も含まれます。

・保険金支払件数は、前年度の発生事故を含み、今年度未払の件数は除きます。

(2) 適正就業の推進

ア 「適正就業ガイドライン」に基づく就業形態（請負・委任・派遣事業）の周知徹底

会員及び発注者に「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」等でセンター事業の仕組みや留意すべきポイントを明示し、適正就業の理解と協力を求めました。

請負・委任に適しない事業については、依頼主に労働者派遣事業や職業紹介事業への切り替えを依頼しました。

イ フリーランス法を踏まえた新しい契約方法の見直しへの適切な対応

発注者向け説明資料を作成し、令和7年7月から訪問による説明や郵送により、新しい契約方法への見直しについて理解を求めました。

4 デジタル化の推進

(1) センター業務のデジタル活用促進

Web入会の登録者数が29件、Web受注の登録数が14件、Smile to Smileの登録会員数が208件、ログイン数が11,667件増加したことで、受付での入会希望者に対する説明や、電話による受注対応に係る時間の短縮が出来、業務の効率化につながりました。

(単位：件)

区 分	令和6年度	令和7年度	増 減
Web入会登録者数	63	92	29
Web受注相談・登録数	136	150	14
Smile to Smile登録会員数	671	879	208
Smile to Smileログイン数	14,890	26,557	11,667

(2) 会員のデジタルリテラシーの向上

Smile to Smileの登録者数増加に向け、新入会員説明会当日に Smile to Smileの登録支援を実施したほか、登録や利用に不安のある会員を対象に登録会を開催し個別支援を行いました。

区 分	実施日	参加人数
新入会員説明会	12/10・18・24, 1/14・15・28 2/12・19・25, 3/11・19	52人
Smile to Smile登録会	1/19・20・26・27, 2/9・10・16・17 3/16・17・23・24	44人

5 運営体制の強化

(1) 適切な法人運営

ア 総会

会議の名称	開催年月日	議 事 等
第46回定時総会	令和7年 6月13日	報告 1 令和6年度事業報告について 2 令和6年度収支補正予算について 3 令和7年度事業計画について 4 令和7年度収支予算、資金調達及び設備投資の見込みについて 議案 1 令和6年度決算について 2 役員を選任について

イ 理事会

会議の名称	開催年月日	議 事 等
第1回理事会	令和7年 4月17日 書面決議	議案 1 役員選考委員会の設置について
第2回理事会	令和7年 5月16日	報告 1 専決処分の報告について（令和7年3月～4月） 2 令和6年度事業実績及び業務状況報告について（令和7年2月～3月） 議案 1 令和6年度事業報告について 2 令和6年度決算報告について 3 役員候補者について 4 地域班世話役の選任について 5 表彰候補者について 6 第46回定時総会の開催について その他 1 苦情相談等で会員処遇基準に係る疑いがある事案があったときの対応について 2 新しい契約方式について
第3回理事会	令和7年 6月13日	議案 1 専務理事の選任について 2 部会の理事構成について 3 令和7年度収支補正予算（第1号）について 4 宇都宮市営自転車駐車場等の指定管理者公募への対応について

会議の名称	開催年月日	議 事 等
第4回理事会	令和7年 9月12日	<p>報告 1 専決処分の報告について（令和7年5月～7月） 2 令和7年度事業実績及び業務状況報告・職務執行状況報告について （理事長・副理事長・専務理事） ①事業実績等報告（令和7年4月～7月） ②職務執行状況報告（令和7年3月～8月） 3 宇都宮市に対する要望書の提出について</p> <p>議案 1 受託事業等見積金額及び事務比率の改正について 2 不能欠損処理について 3 令和7年度収支予算の補正（第2号）について 4 公益社団法人宇都宮市シルバー人材センター印章規程の一部改正について 5 Smile to Smileを活用した経費削減の取組について</p> <p>その他 1 独自事業の再開について 2 新しい契約方式導入に向けた進捗状況について</p>
第5回理事会	令和7年 12月15日	<p>報告 1 専決処分の報告について（令和7年8月～11月） 2 令和7年度事業実績及び業務状況報告について ①事業実績等報告（令和7年8月～10月） 3 第5次基本計画の進捗状況について 4 令和7年度県連合会による定期指導及び栃木労働局による経理事務指導について</p> <p>議事 1 新しい契約方式への移行について 2 不能欠損処理について 3 令和7年度収支予算の補正（第3号）について 4 公益社団法人宇都宮市シルバー人材センター事務局職員の給与及び旅費に関する規程の一部改正について</p> <p>その他 1 駐輪場就業会員への今後の支援の進め方について</p>

会議の名称	開催年月日	議 事 等
第6回理事会	令和8年 3月16日	<p>報告</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 専決処分の報告について（令和7年12月～令和8年2月） 2 令和7年度事業実績及び業務状況報告・職務執行状況報告について （理事長・副理事長・専務理事） ①事業実績等報告（令和7年11月～令和8年1月） ②職務執行状況報告（令和7年9月～令和8年2月） 3 発注者への損害賠償について <p>議事</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 不能欠損処理について 2 令和7年度収支予算の補正（第4号）について 3 理事長専決処分事項の指定の入会様式について 4 役員賠償責任保険加入について 5 令和8年度事業計画（案）について 6 令和8年度収支予算（案）、資金調達及び設備投資の見込みについて 7 公益社団法人宇都宮市シルバー人材センター事務局職員の給与及び旅費に関する規程の一部改正について 8 役員選考委員会の設置について 9 重要な職員の任免について <p>その他</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和8年度職員体制について 2 令和8年度総会・理事会日程について 3 個人情報保護について
第7回理事会	令和8年 3月31日 書面決議	<p>議案</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和7年度収支予算の補正（第5号）について 2 「公益目的事業の種類及び内容」（2 個別事業の内容）について

ウ 監査

会議の名称	開催年月日	議 事 等
監 査	令和7年 5月8日	令和6年度事業報告及び決算について

V 事業報告の附属明細書

令和7年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。